



発行 緒川地区コミュニティ
推進協議会 ☎83-3006

編集 総務・広報部
機関紙編集委員会

発行日 2025年3月1日
第214号



君よ、春が来るのだ
冬の後には春が来るのだ
(有島武郎『生れ出いづる悩み』より)

泉書道会 浦山洗道さん

君よ、春が来るのだ
冬の後には春が来るのだ
君よ、春が来るのだ


2025


新春もちつき大会を終えて
ふれあい部はもちつき大会を担当し、部員約40名と他部会からの応援を受けて約60名で、子ども餅つき、ふるまい餅、団子・ポン菓子販売を行いました。

メンバーの半数は毎年入れ替わりますが、ベテラン経験者の指導のもと、無事にイベントを行えたことを関係者の皆さんに感謝いたします。

天候にも恵まれ風もなく、開始直後は団子の受付に長い列ができましたが、焼き上がりをあまり待たせることなく販売ができました。コミュニケーションまっぴりでの経験が生かされたことを実感できました。ふれあい部副部長 水野 聡



新春もちつき大会 2025年1月19日(日) 新春カラオケ演芸大会

司会を経験して
私は、司会として初めて参加しました。出演者の皆さんは踊りや歌を楽しそうに披露されており、こちらまで手拍子やリズムに乗ることもありました。

知り合いの出演が終わると観客の方たちが席を外してしまうこともありました。休憩のときなどのタイミングをみて配慮をし、出演者を温かく見守っていただけたらなと思いました。

普段関わることのない歌、踊り、コーラスなどを間近で見ることができ、貴重な経験になりました。

文化部 加藤 奈穂美



カローリング大会



12月21日、緒川小学校体育館にて、カローリング大会を行いました。年末寒波で冷え込む中、4つのレーンで、子ども6組、親子5組、大人9組の合計20組(60名)の皆さんに参加していただきました。この競技は冬季五輪で人気のカローリングのストーンに似たローラーを的に向かって滑らせ、得点を競うゲームです。敵や味方のローラーを弾き飛ばしたり、勢い余ってローラーを場外に出してしまったり、和気あいあいとした空



令和7年度 緒川地区 コミュニティ総会

- ・と き 4月26日(土) 午前10時
 - ・と ころ 緒川コミュニティセンター
- ※皆様お誘い合わせのうえ、ご参加ください。



気に包まれていました。競技後の表彰式にもぎやかにわれ、クリスマス前のひとときを楽しく過ごすことができました。

体育部副部長 深谷康司

みんなの心がけで、街をきれいに

チームイエローでは「マナー・モラルを守って住みよい街を作る」ことを目的に活動をしています。活動を始めたころに比べるとフンも少なくなりましたが、なくなったわけではありません。ポイ捨てゴミも同様です。よく皆さんから「〇〇にフンが多い」という情報をいただくこともあります。本当ならば、毎週、緒川地内をくまなく巡回することが望ましいのですが、活動メンバーの人数や活動時間などを考えるとなかなか難しいです。いちごっここの活動です。イエローの課題でもあります。「一番大切な問題は何か」を考えるべきではないでしょうか。根本的な問題を皆さんと共に考えていけたらと思います。

美化活動

イエローカードをお配りしております。必要な方はコミュニティセンターまでお申し出ください。



通学路を利用する小学生や保育園児からの手紙の一部です。

うんちがおちてて、歩きにくいです。
ルール・マナーをまもってほしいです。

かいぬしがちゃんとしてほしいです。

道にうんちがおちていて、ふみそうになって困ります。

下を見ていけながら歩いているので、人とぶつかりそうになります。

うんちがみちにおちてていやです。
かなしいです。

ぼくたち、わたしたち、困ってます



おがわっ子広場

一学期をふり返って

6年 鈴木 うみり

私が二学期で印象に残っていることは、修学旅行です。京都ではたくさん写真を撮りました。金閣寺では、すごくきれいな景色といっしょに写真を撮りました。奈良では、むさし野という旅館に泊まりました。すごく楽しかったし、お風呂もきれいでした。奈良公園では、鹿にせんべいをあげました。鹿につつかれたので、走って逃げたら電柱にぶつかって転びました。色とりどりブルがあつたけれど、無事帰れてよかったです。

次に、マラソン大会が心に残っています。前の速い子についていき、休けいをするひまもなく、息が苦しくなりました。姿勢をよく、前を向いて走ったら、よい順位をとることができました。目標の順位をとることができたので、その日はハッピーでした。体力チャレンジのタイムも達成することができたので、賞状ももらえると思います。嬉しかったです。



6年 鈴木 陽織

私は、二学期で特に印象的だったことが二つあります。

一つ目は、フェスティバルです。最後のフェスティバルでは、歴史めいのコーナーをやりました。準備では、ヒントとなるイラストや、ラーニング全体を使った巨大なめいろを皆で作りました。本番では、来てくれた人への対応を工夫したり、皆でいっしょに盛り上げたりと、たくさん時間を使ったおかげで、とても良い思い出ができました。

二つ目は、保健の週プロです。タバコ、お酒、薬物乱用についての悪いところや怖いところを勉強しました。保健の学習は、将来ず役に立つことなので、学習する機会ができてとても良かったです。



小学校生活最後の残りの三学期も全力で楽しもうと思います。

寄せ植え講座



12月14日、緒川コミュニティセンターでミニ門松づくり講座が開催されました。

講師にはシルバー人材センターの3名の方をお迎えし、参加者は指導を受けながら楽しく作業を始めました。約1時間で完成した作品は、どれも個性あふれる仕上がりに。

「これで明るいお正月を迎えられそう」と満足げに語る参加者もあり、会場には笑顔が広がりました。



講師の方々には、材料の手配と下準備、そして懇切丁寧なご指導をいただき、大変お世話になりました。次回開催時には、皆様のご参加をお待ちしております。

総務・広報部部长 山下義之

編集後記

子どものころから身体が硬かったけれど、ここ数年でますます硬く筋力の低下を実感する日々。くつ下を履くだけでも、片足立ちすればフラフラよろける。屈んで履こうとすると腰痛が辛く、座って履けば、ヒザ裏が痛いしお腹の肉もジャマしてくる…

このままではダメだ！

毎年どうせ続かないからと新年の目標は立ててこなかったが、一念発起。毎日身体を動かし、柔軟性と筋力アップを目標に掲げました。お風呂上りにストレッチ、歯みがきしながらスクワットなど、スキマ時間を利用して、無理はせず、毎日続けています。

目指せ！！

年末までに
つま先タッチ！



〔機関紙編集委員会〕

【委員長】 山崎 宏子

【委員】

山下 義之 前田 邦子
仲川 純 神谷 秀人
澤藤可納子 久米三枝子
小林 幸子 野村 治彦
中村 圭子